

Door to ECMO および再還流時間短縮を目指した ECPR マニュアルの検証に関する研究

1. 研究の対象

2018年8月から2019年3月に心原性心停止で救急搬送され当院で体外循環式心肺蘇生の治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的：今回作成した体外循環式心肺蘇生マニュアルを用いて、病院到着からシース挿入・体外循環式心肺蘇生駆動開始時間・アンギオ室出棟時間などを前後比較し時間短縮が測れたかを検証する。

研究期間：2018年10月5日～2019年10月5日

調査方法：診療録(電子カルテ)調査

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、心停止時の状況や時間、体外循環式心肺蘇生の駆動時間等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：大阪市都島区都島本通2丁目13番22号

電話：06-6929-1221

研究責任者：地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

ER・外傷センター 氏名 松崎 かおり